

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社

2019年2月期 第2四半期

決算説明会

U.S.M.Holdings

お客さまと地域 そして時代と結び合う

新しい価値の提供、期待以上の
お客さま満足を目指し
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングスは
地域に根ざした企業として、
常に革新と挑戦を続けます。



2018年10月10日



■ 決算概要(U.S.M.H連結)

U.S.M.Holdings

U.S.M.H 【連結】 (単位：百万円、%)	2018年2月期 (2017年度) 第2四半期		2019年2月期 (2018年度) 第2四半期			
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	前期差
営 業 収 益	344,997	102.2	348,700	102.2	101.1	3,703
売 上 高	337,693	100.0	341,140	100.0	101.0	3,447
売 上 総 利 益	95,047	28.1	97,230	28.5	102.3	2,182
営 業 総 利 益	102,351	30.3	104,790	30.7	102.4	2,438
販 管 費	97,299	28.8	99,180	29.1	101.9	1,880
営 業 利 益	5,052	1.5	5,610	1.6	111.0	557
経 常 利 益	5,200	1.5	5,849	1.7	112.5	648
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,160	0.9	3,323	1.0	105.2	163

■ 事業会社別決算概要（単体）

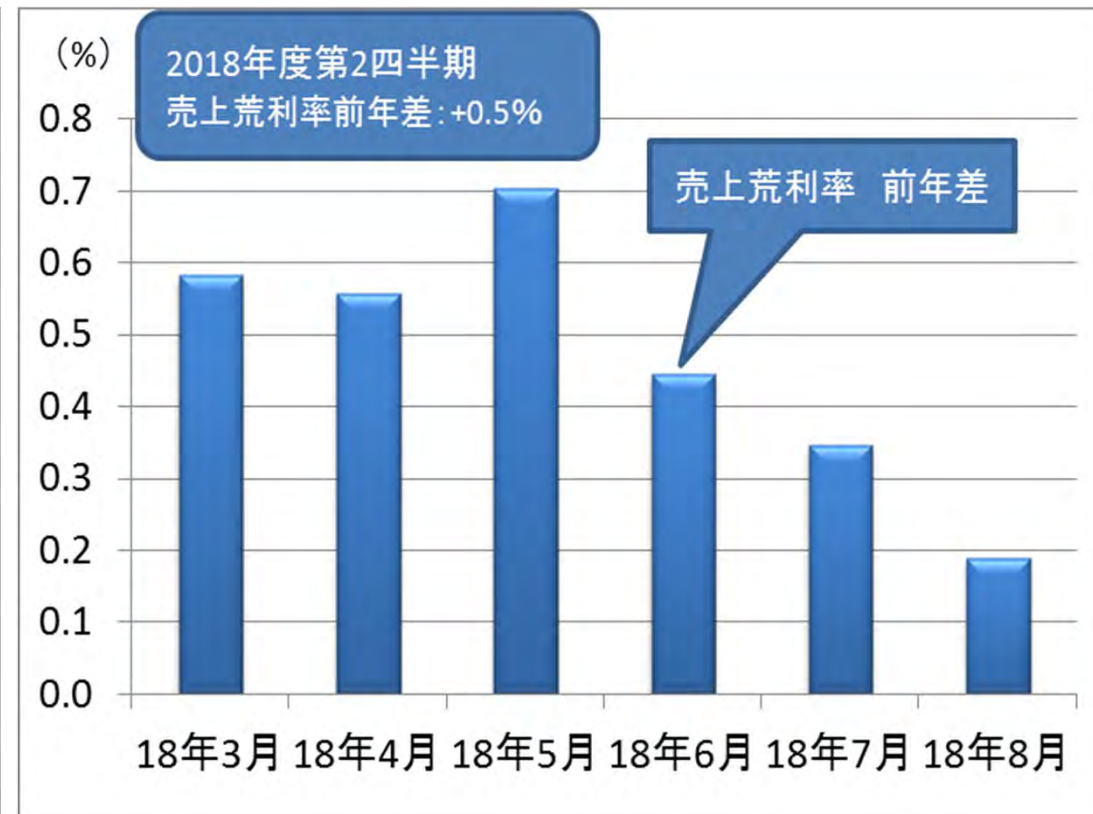
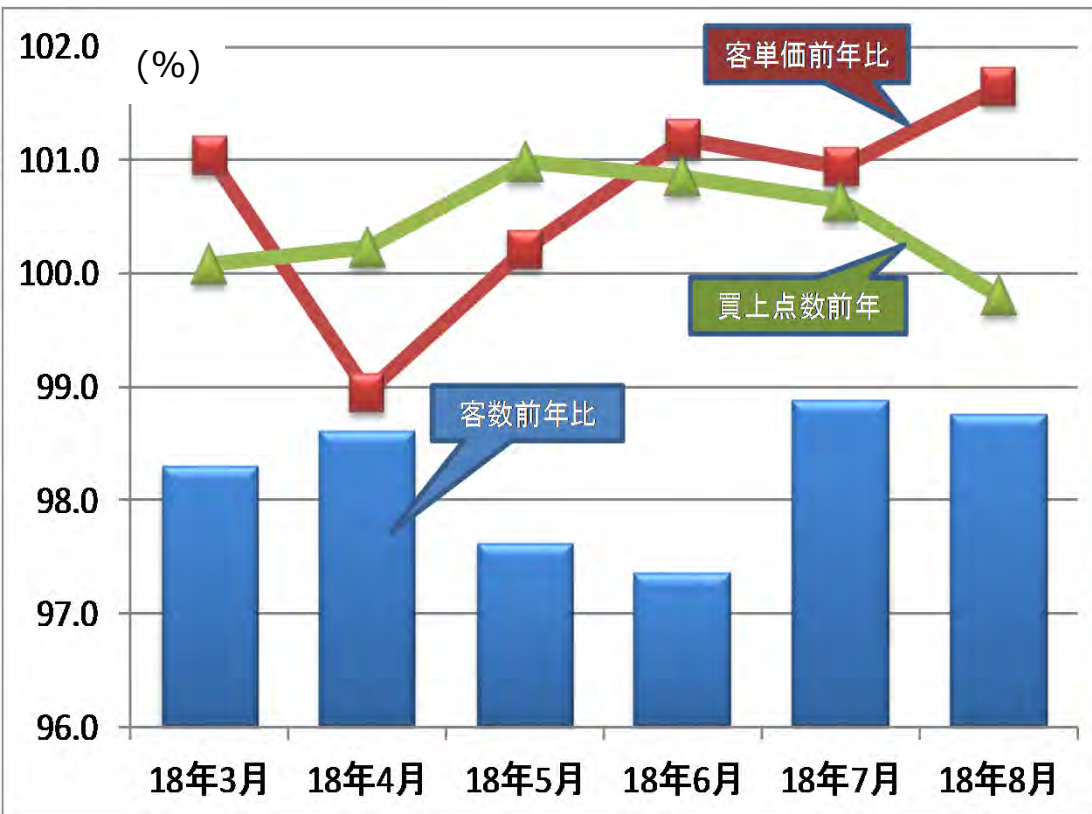
U.S.M.Holdings

【単体】 (単位： 百万円、%)									
	実績	売上比	前年比	実績	売上比	前年比	実績	売上比	前年比
営 業 収 益	188,039	102.0	100.5	136,629	103.0	101.6	21,928	101.2	101.9
売 上 高	184,418	100.0	100.5	132,661	100.0	101.5	21,662	100.0	101.9
売 上 総 利 益	51,862	28.1	102.3	35,100	26.5	102.4	5,504	25.4	102.8
営 業 総 利 益	55,483	30.1	102.2	39,067	29.4	102.7	5,770	26.6	102.7
販 管 費	52,105	28.3	102.2	36,880	27.8	101.5	5,724	26.4	100.4
営 業 利 益	3,377	1.8	102.2	2,187	1.6	127.3	46	0.2	—
経 常 利 益	3,385	1.8	102.3	2,397	1.8	128.3	44	0.2	—
四 半 期 純 利 益	2,004	1.1	89.3	2,103	1.6	187.6	40	0.2	—

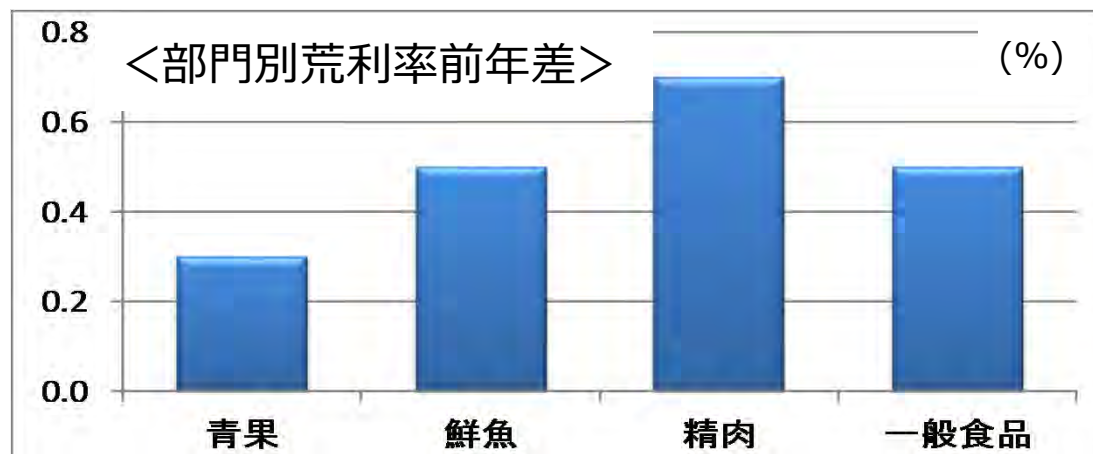
<客数、客単価、買上点数推移（既存店）>

<荒利益率推移（管理会計）>

（単位：％）



(%)	18年3月～8月			
	客数 前年比	客単価 前年比	買上点数 前年比	一品単価 前年比
マルエツ	98.1	101.0	100.8	100.2
カスミ	98.2	100.0	99.8	100.2
MV関東	99.8	102.2	102.1	100.1
USMH計	98.3	100.7	100.4	100.2



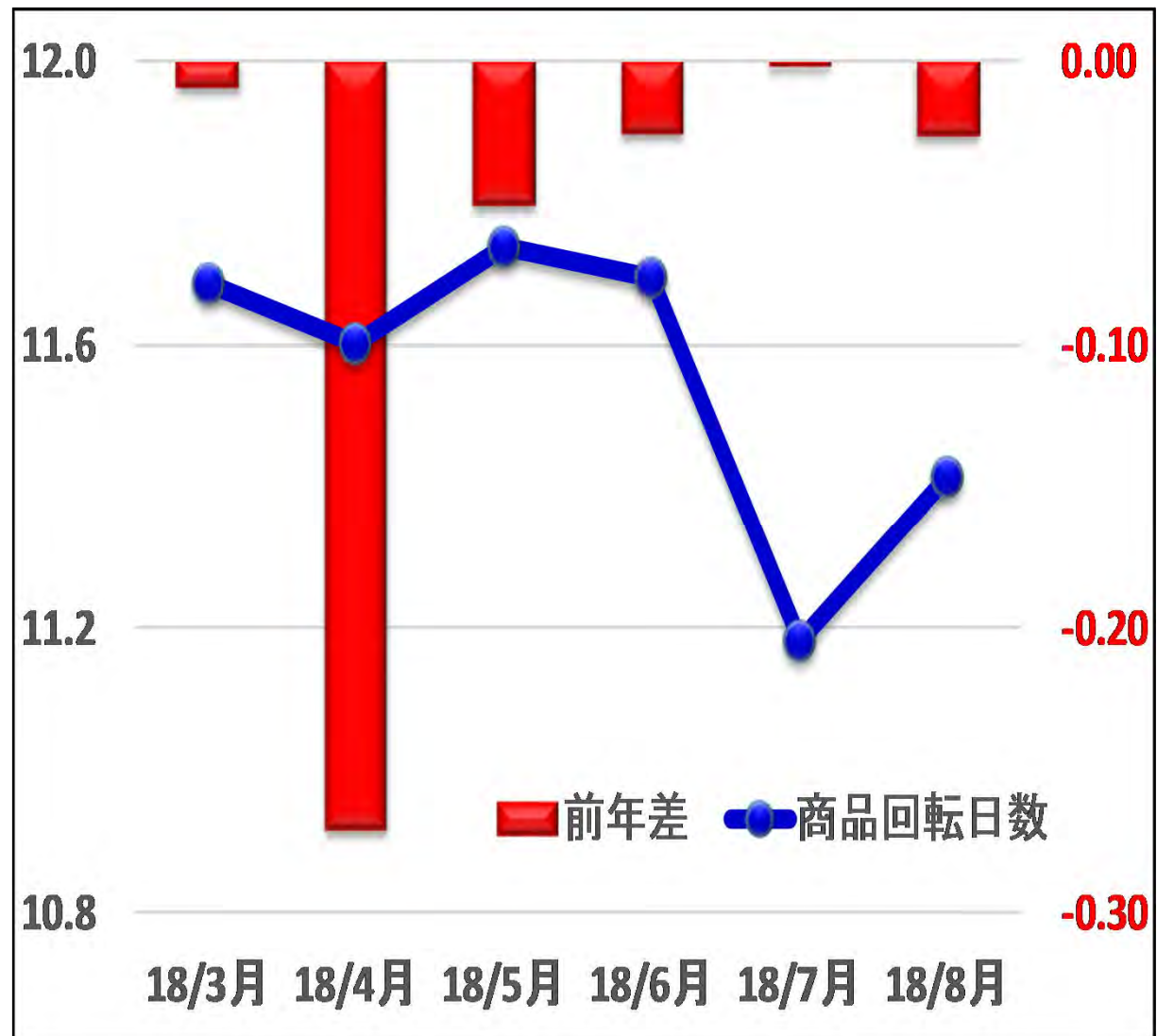
<部門別実績（2018年3月～8月）>

(%)	売上高 前年比	荒利率 前年差
青果	102.5	0.3
鮮魚	99.2	0.5
精肉	102.3	0.7
デリカ	101.0	▲0.2
一般食品	100.7	0.5
生活用品	98.6	0.4

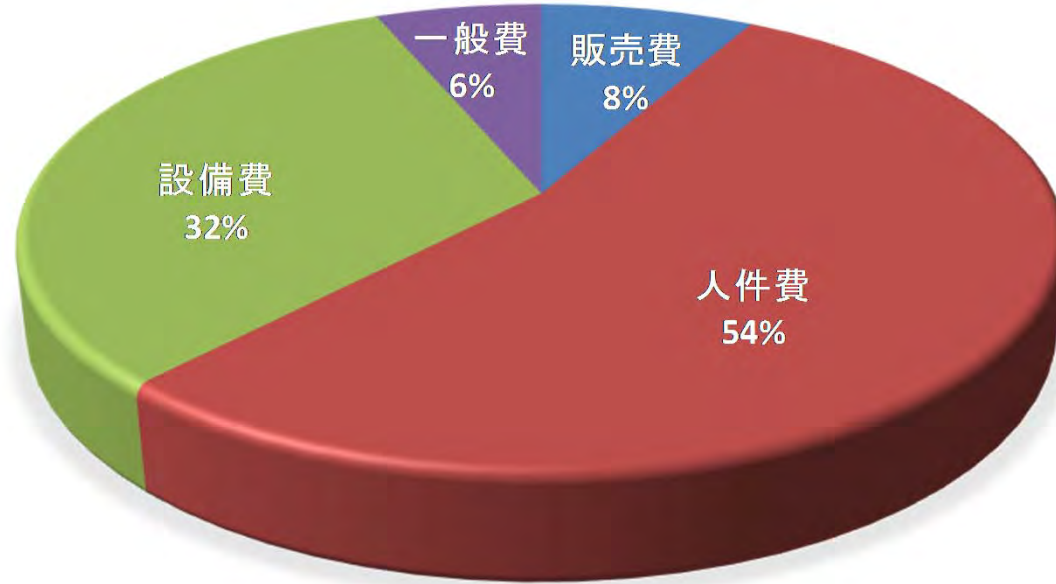
部門	売変率前年差
生鮮・デリカ	▲0.22
日配	▲0.41
一般食品	▲0.54

<商品回転日数推移>

(単位：日)



<USMH連結販管費内訳(2018年3月~8月)>



(単位：百万円、%)	実績	前年比
販売費	8,338	106.9
人件費	53,508	102.1
設備費	31,685	102.7
一般費	5,646	90.8
販管費計	99,180	101.9

【人件費項目】

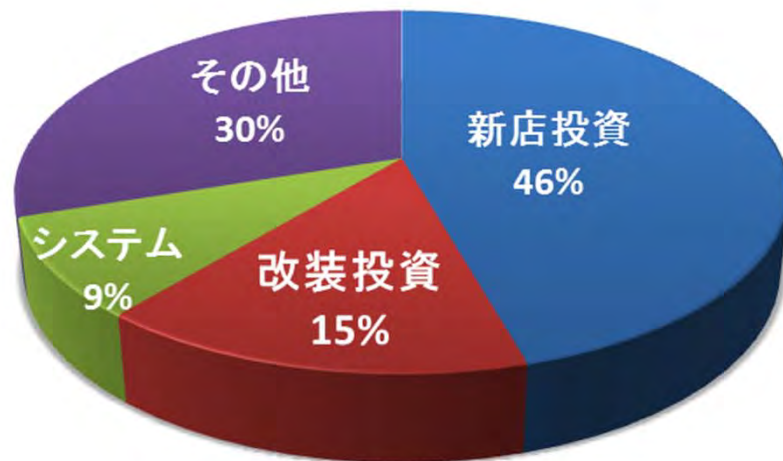
(単位：%)	前年比
総労働時間 (既存店)	97.2
パート・アルバイト 平均時給	102.1

【人件費上昇に関する環境要因】

- 最低賃金上昇
- 採用時給上昇
- 社会保険拡大

■ 設備投資の概要

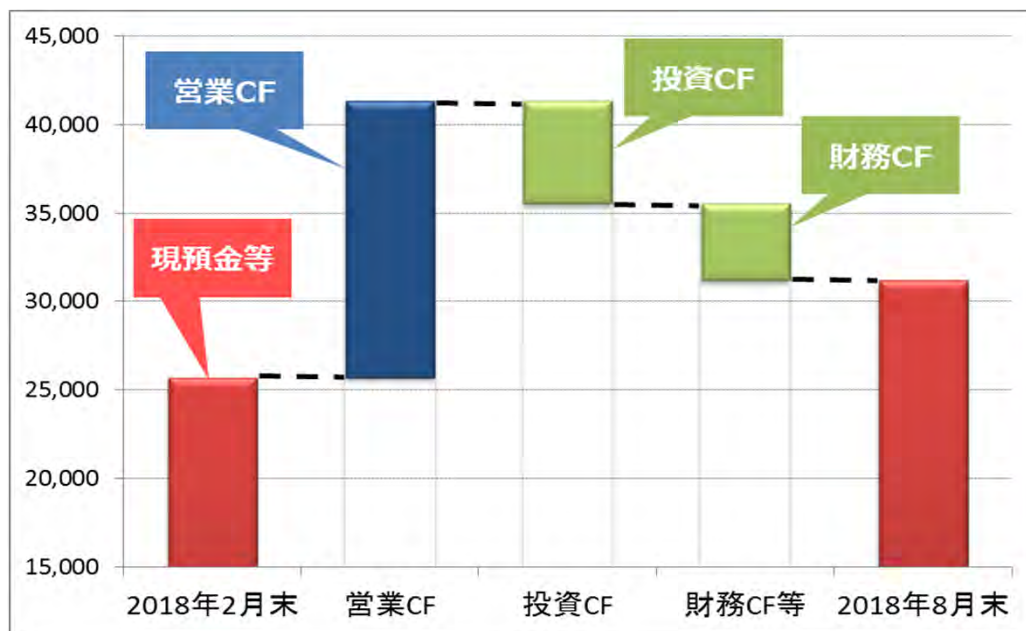
＜USMH設備投資内訳＞



総投資額：102億円。内省エネ、省力化投資4億円

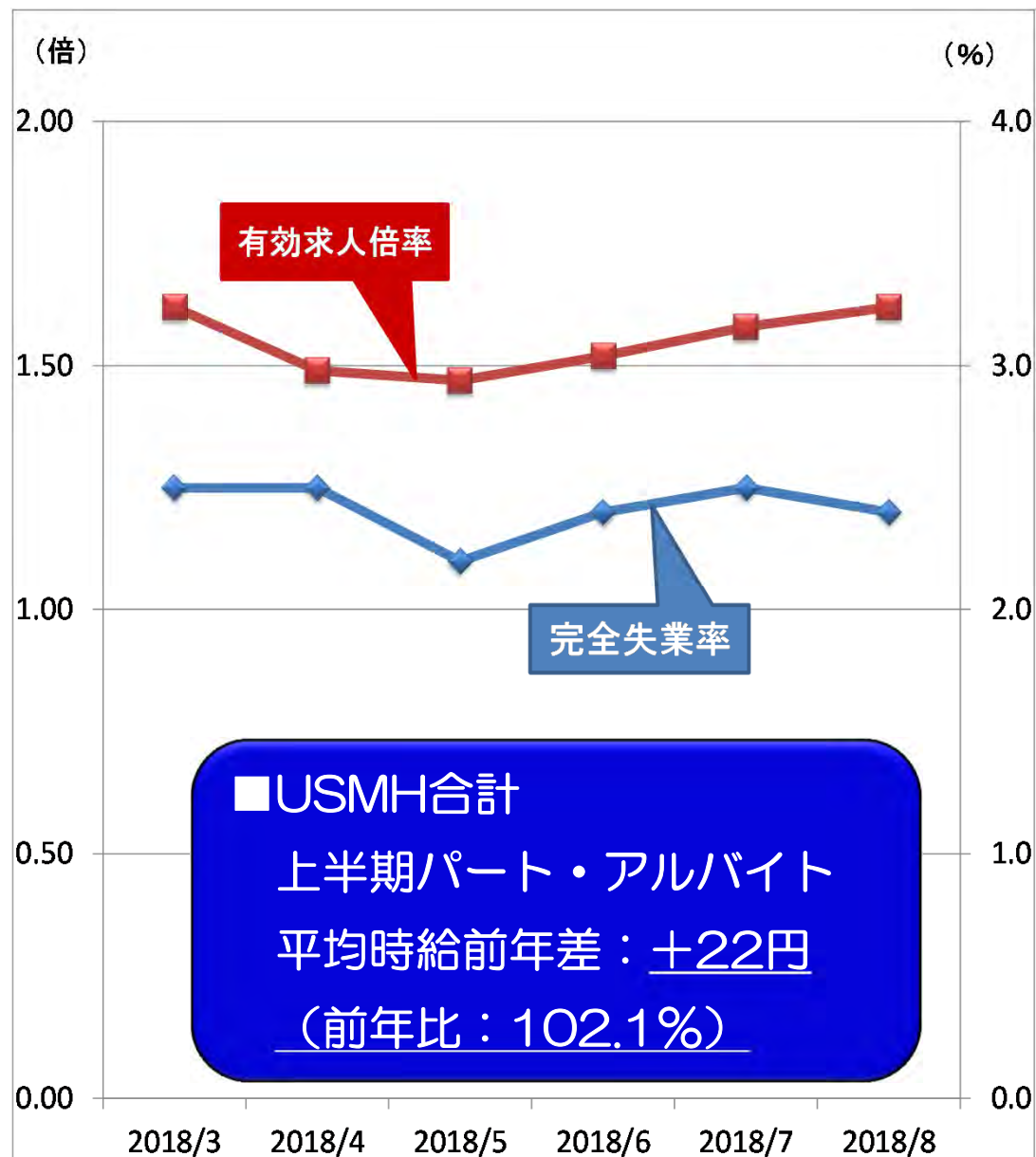
＜キャッシュフロー＞

(単位：百万円)

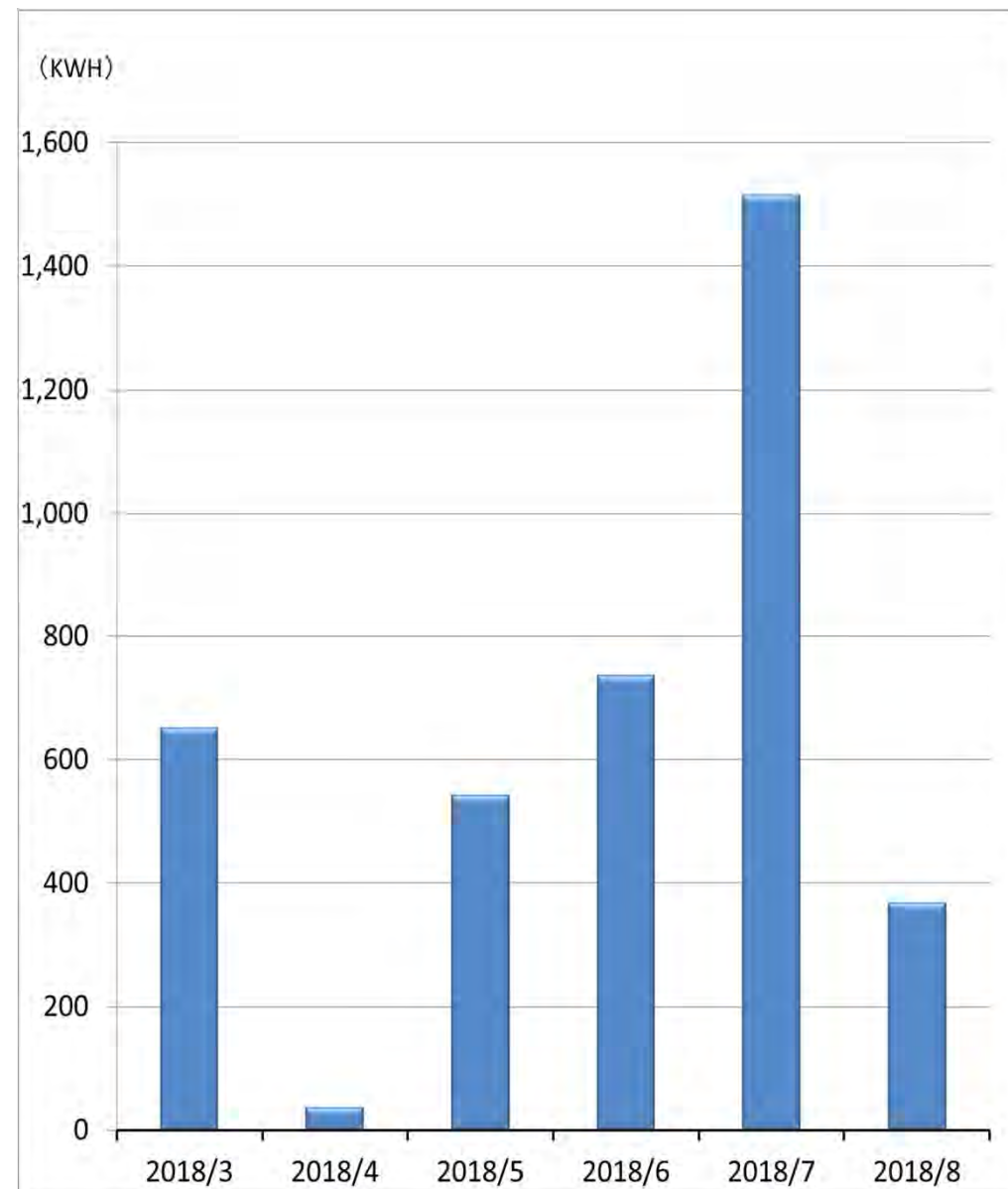


<有効求人倍率・完全失業率推移>

※出典：厚生労働省、総務省統計局

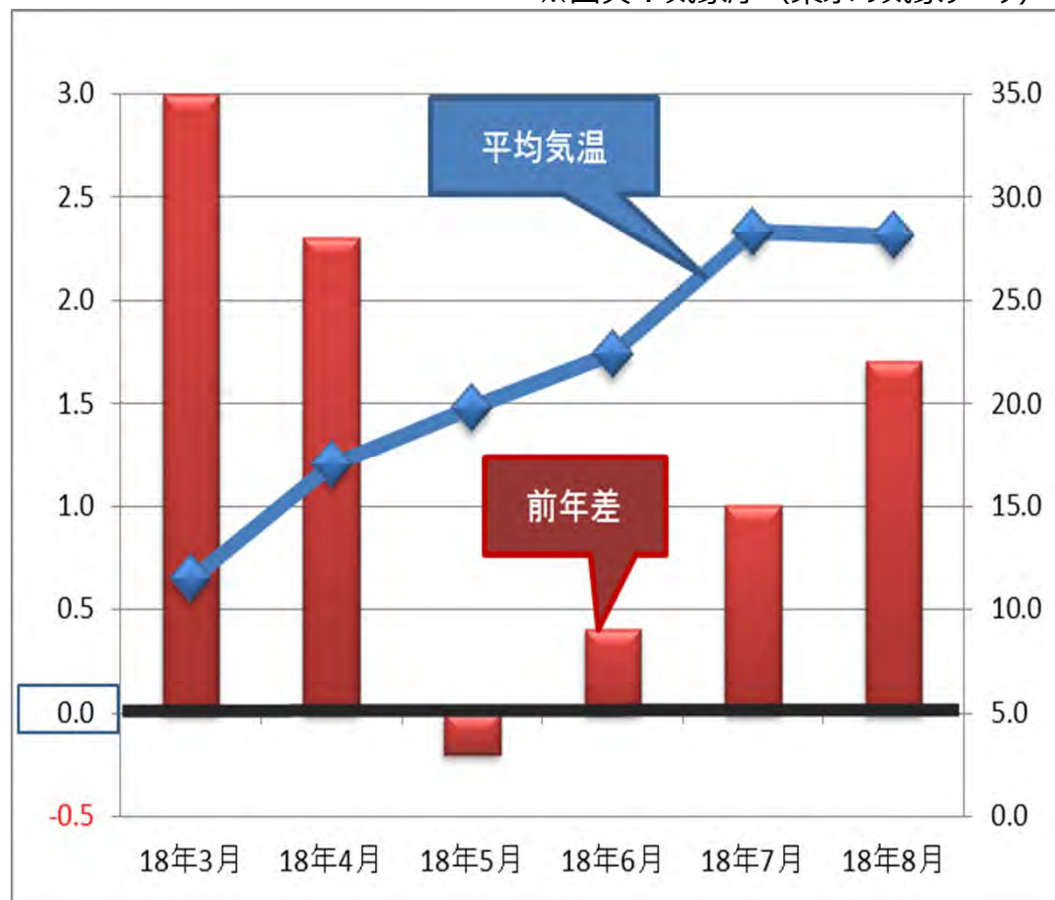


<USMH電気使用量前年差推移>



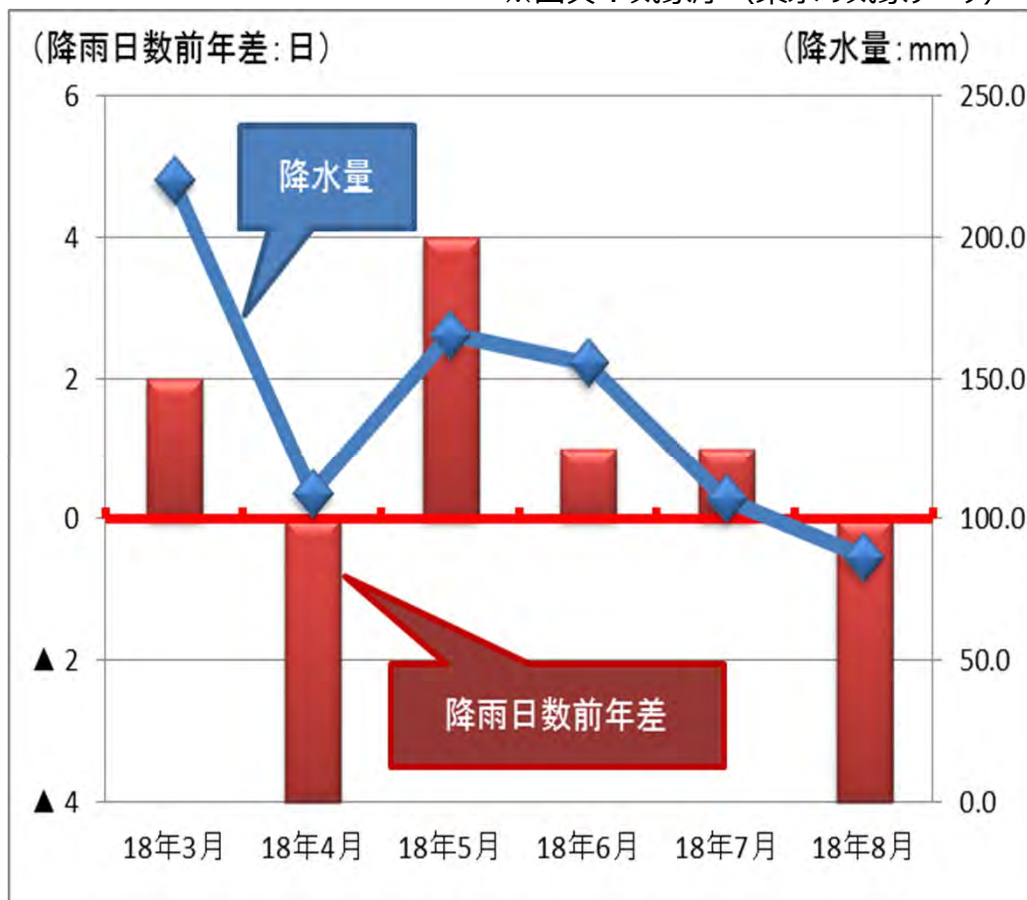
<猛暑（平均気温）>

※出典：気象庁（東京の気象データ）

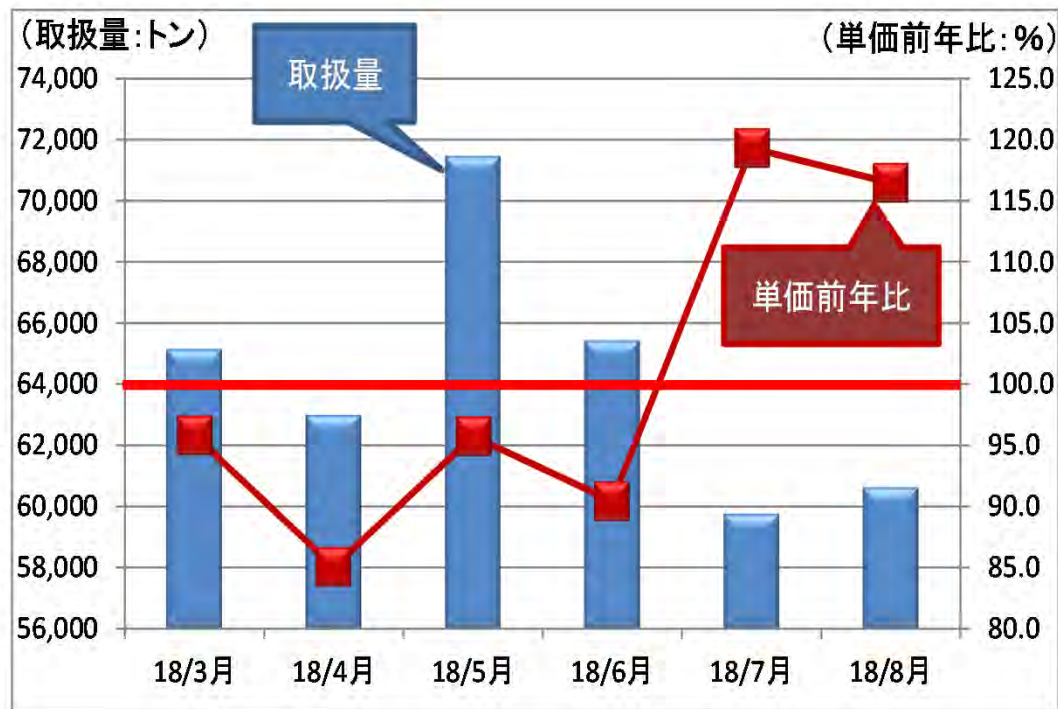


<降水量・降雨日数前年差>

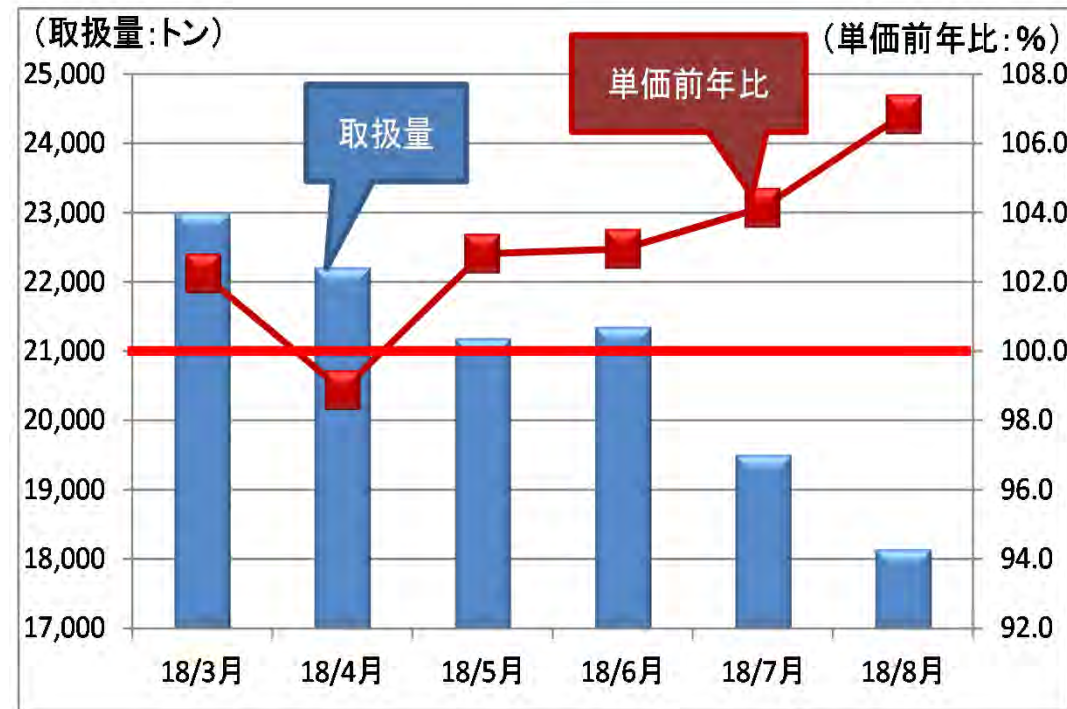
※出典：気象庁（東京の気象データ）



<大田市場取扱量及び単価前年比>



<築地市場取扱数量及び単価前年比>



<主要野菜 平均価格前年比推移>

大田市場統計情報

品 目	2018年3月	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月
だいこん	123.4%	88.3%	93.4%	91.7%	159.2%	138.1%
にんじん	110.7%	127.4%	93.6%	71.8%	145.0%	193.0%
キャベツ	112.1%	75.6%	70.0%	102.6%	172.9%	122.0%
はくさい	103.8%	32.6%	81.3%	101.4%	136.4%	144.8%
きゅうり	108.5%	77.8%	110.7%	106.6%	143.1%	122.2%
トマト	95.7%	99.1%	96.4%	87.6%	122.4%	132.5%
ピーマン	117.9%	90.6%	90.9%	108.3%	137.8%	146.1%

<主要鮮魚 取扱量前年比推移>

築地市場統計情報

品 目	2018年3月	2018年4月	2018年5月	2018年6月	2018年7月	2018年8月
まぐろ (国内)	125.8%	143.9%	113.0%	114.9%	117.7%	95.1%
かつお	82.3%	89.5%	66.7%	61.0%	68.5%	74.3%
まあじ	87.5%	106.1%	110.9%	105.0%	86.4%	85.9%
まいわし	171.4%	142.0%	123.8%	85.0%	79.0%	42.5%
またい (養殖)	72.4%	81.1%	79.3%	87.9%	94.3%	96.8%
ぎんさけ	133.9%	108.2%	99.9%	99.4%	85.1%	91.9%
たこ	94.7%	72.9%	73.7%	67.2%	64.6%	71.3%

＜伸長カテゴリー＞

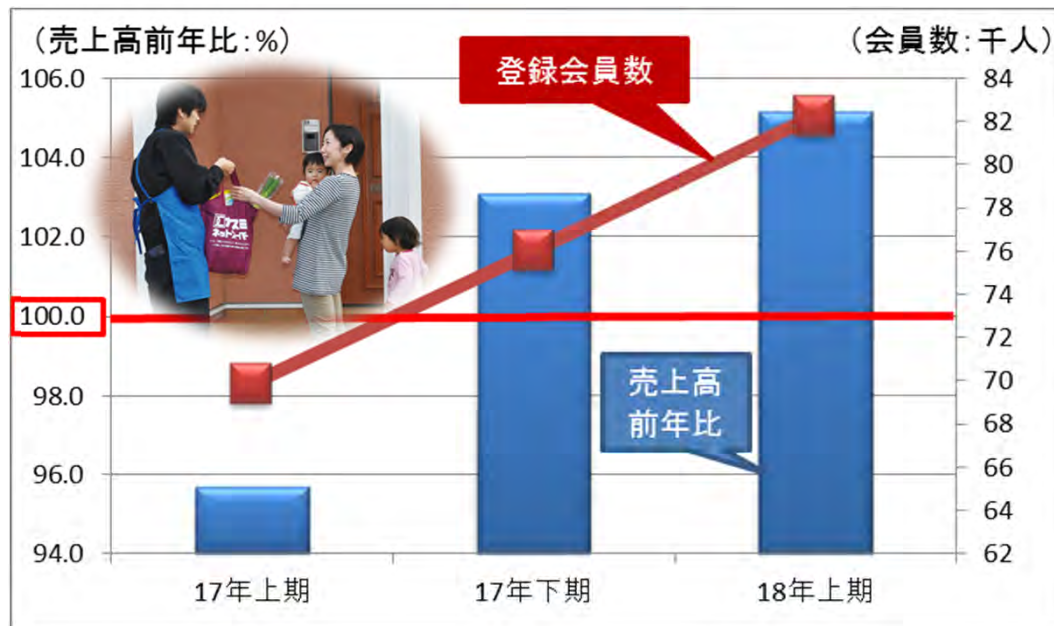
※USMH 3-8月累計実績

(単位：％)

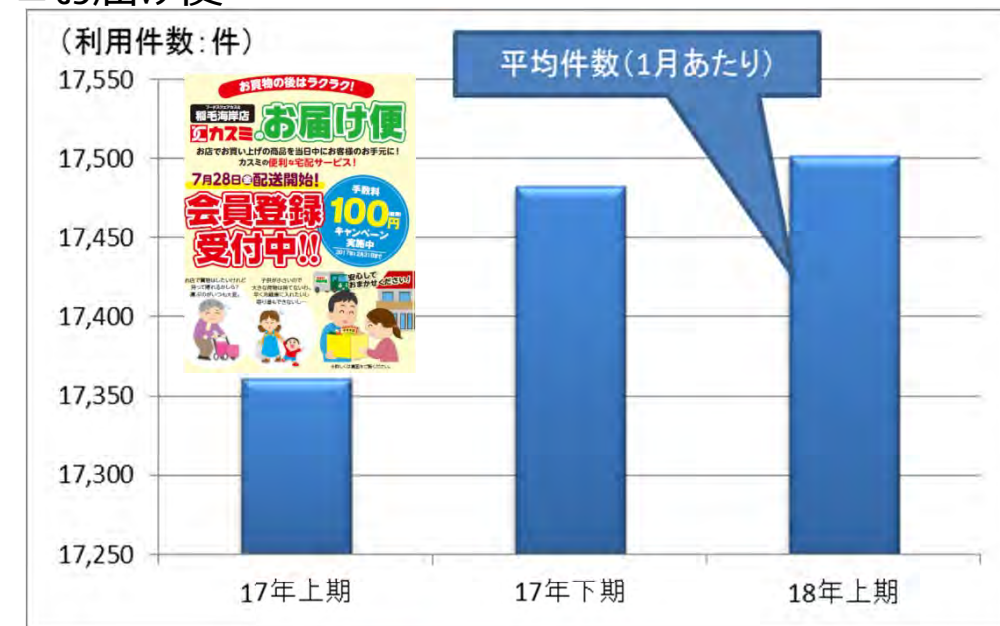
カテゴリー	前年比	
	売上高	販売点数
サラダチキン	263.9	215.5
魚缶（除油漬魚缶）	131.1	120.2
おぼろ豆腐	126.1	124.2
ゼリー飲料	115.7	116.8
カットサラダ	115.2	107.5
冷凍野菜	112.0	108.2
カット野菜	110.3	109.8
甘酒	108.0	100.0
ビネガー飲料	107.0	106.3
冷凍パスタ	106.5	104.2
寿司	105.1	100.4
レトルト中華	103.2	104.1



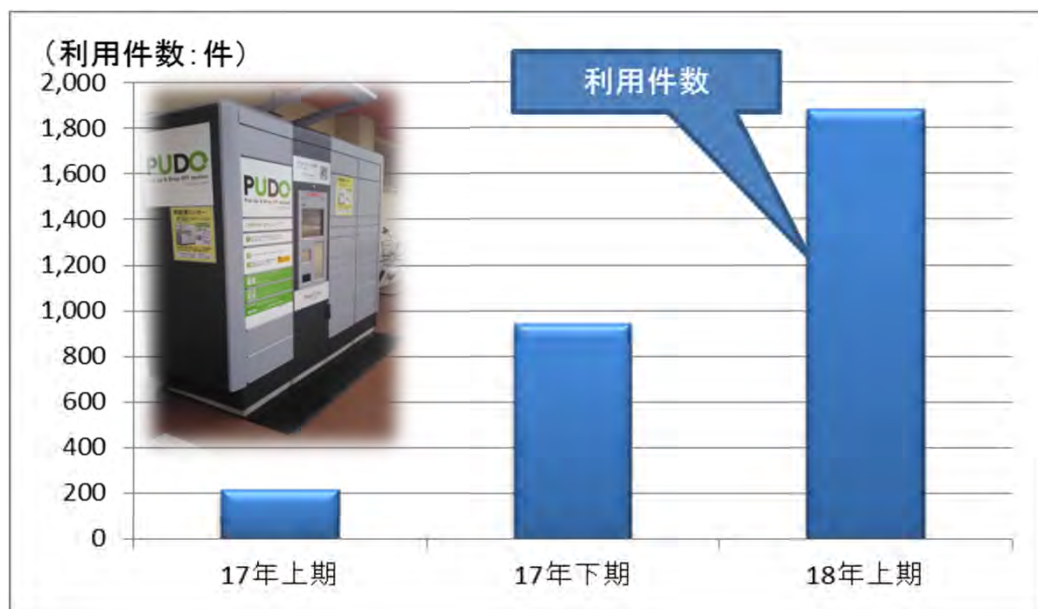
■ ネットスーパー



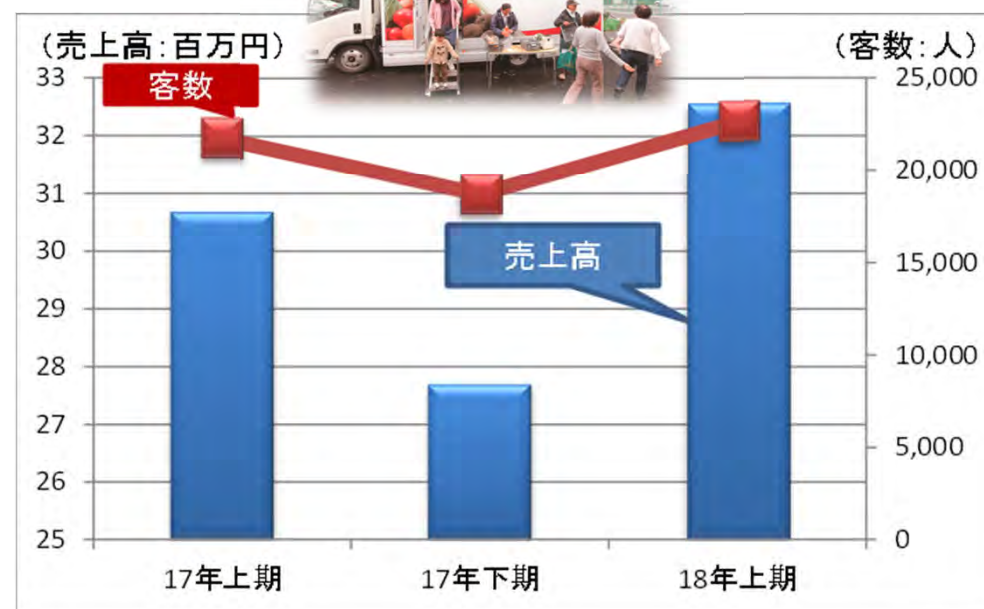
■ お届け便



■ 宅配便ロッカー



■ 移動販売



＜商品に関する取組＞

共同調達・共同販促



共同企画商品・P B 商品による売上荒利改善



＜仕入統合に関する取組＞

酒部門の仕入統合（7月～）



2018年度上半期
シナジー効果(商品)

約4億円



【6月以降発売商品】

<資材に関する取組>

取引先政策：帳合統合、物流改善



カテゴリー政策：資材単価低減、取扱い品目削減



レジ袋の仕様統一

2018年度上半期
シナジー効果(コスト)

約 1 億円

<店舗設備に関する取組>

仕様統一による単価低減



省エネ機器による電気料削減



<7つの協働タスク>

① POS決済インフラ構築

(クレジット、電子マネー、顧客ID、ネットスーパー)

② MD分析統合

(マスタ・DB・BI)

③ 本部・店舗業務の効率化

(RPA, AI, ロボティクス、センシング、省人化)

④ 保守・調達・インフラ統合

(プリンタ、パソコン、ネットワーク)

⑤ 業務統合

(会計システム統合)

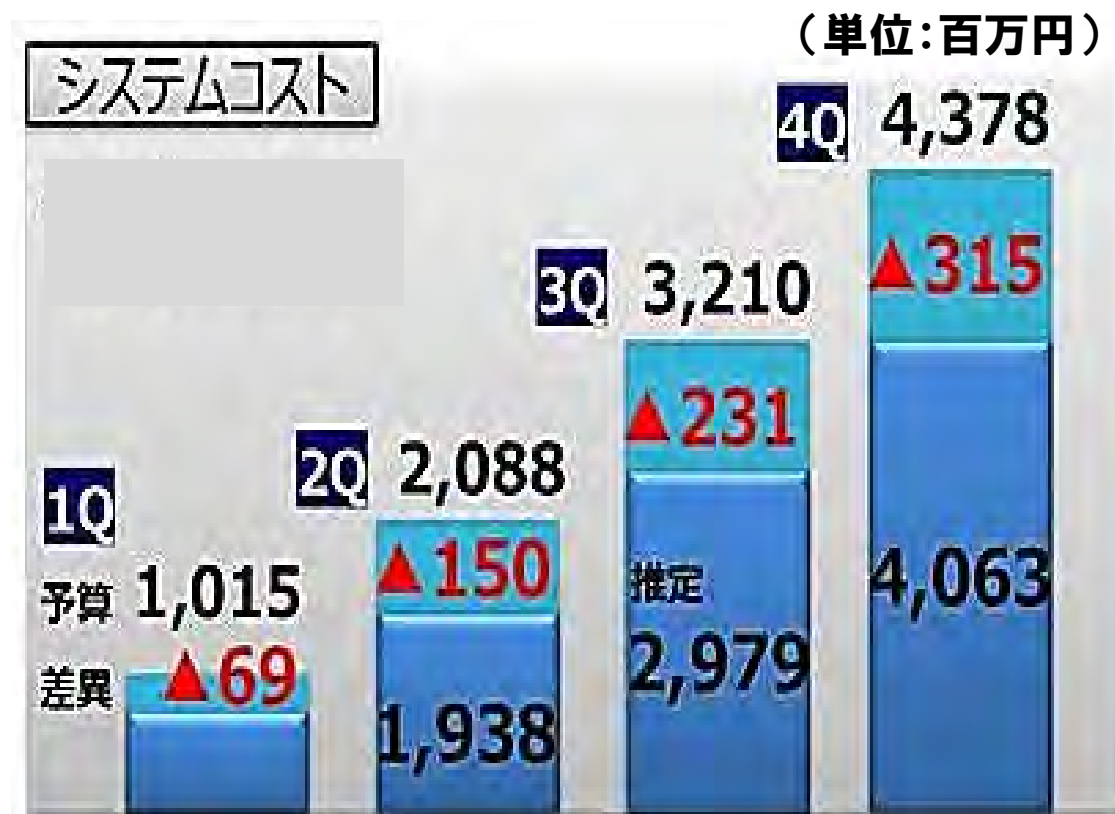
⑥ ICTガバナンス

(セキュリティ、法制度対応、BCP)

⑦ 共通プラットフォームの検討

(EDI・センターシステム)

<システムコスト (上期実績と年度推定)>



ネットスーパー

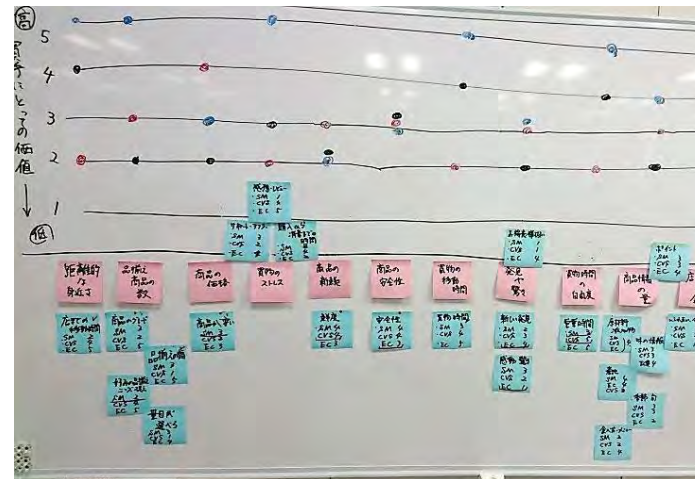
- 既存ネットスーパー事業の収益改善（収入拡大、コスト削減）
- 新規モデルの実験推進（買い物代行）、導入準備（バイク便）

新業態開発

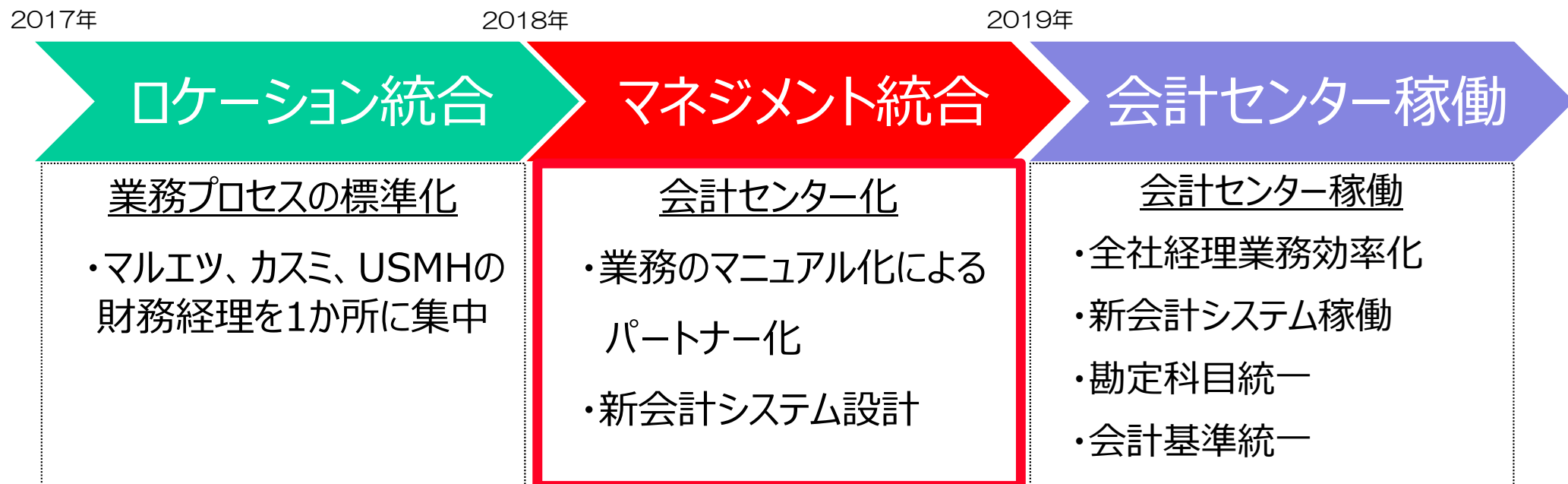
- 社会環境・お客さま変化、異業種動向、自社動向の分析・研究
- 消費者ニーズの変化に合わせた、新たな提供価値の探求

物流改革

- 外部知見者を交えた、物流研究会（ロジ・ラボ）の継続開催
- 既存物流施設における、コスト可視化と課題解決手法の検討



<会計センター化へのアウトライン>



<取組事項>

財務経理の 会計センター化推進

- ・カスミつくば業務統合
- ・パートナー化の推進

B P Rと契約見直し

- ・業務標準化（共通化）、効率化
- ・省力化（システム化、RPA・B I の活用）
- ・共通化、ボリューム効果による コスト削減

仕入統合



冷凍食品・菓子・
加工食品の
仕入統合

資材調達



取引先集約、
取り扱い資材の一本化

業態開発



食生活変化に対応した
新たな業態の研究

ネットスーパーモデル



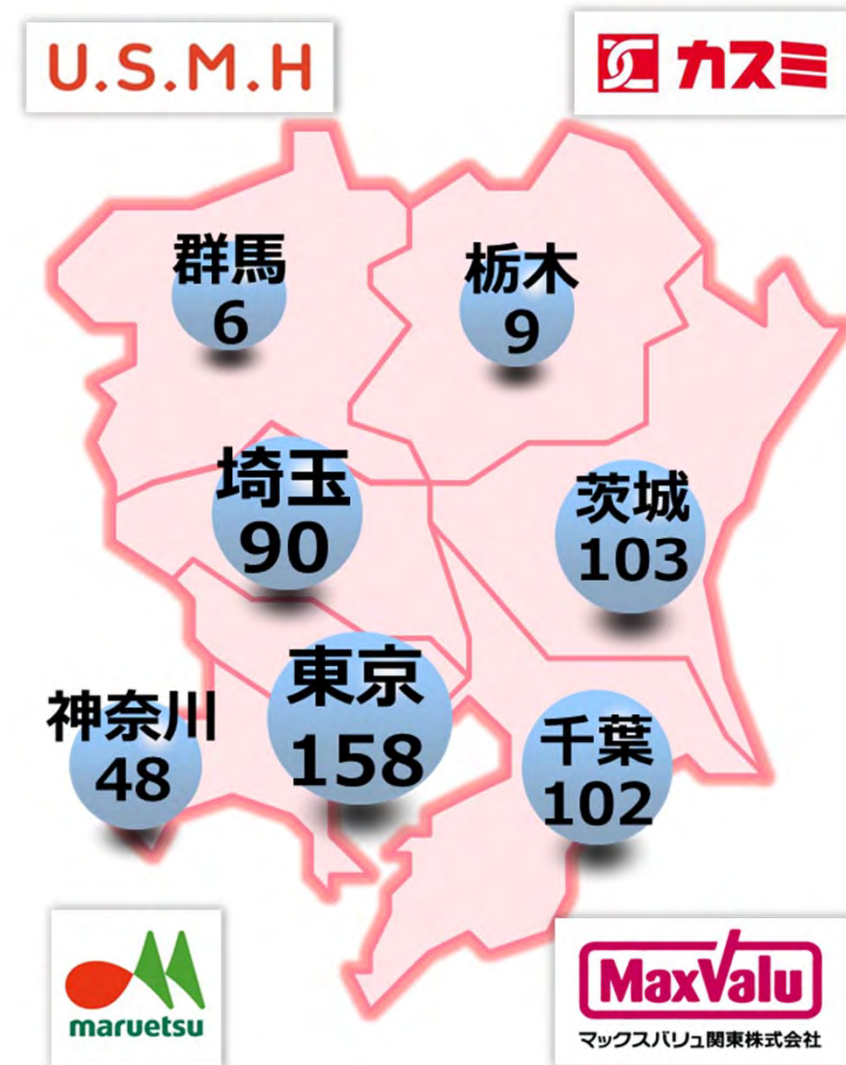
新たな
ネットスーパー
モデルの検討着手

物流モデル



次世代
物流センター
モデルの検討着手

都・県名別 店舗数 (店)	2019年2月期第2四半期末			
	U.S.M.H計	マルエツ	カスミ	MV関東
東京都	158	142	2	14
茨城県	103	1	102	0
千葉県	102	50	37	15
埼玉県	90	55	32	3
神奈川県	48	46	0	2
栃木県	9	1	8	0
群馬県	6	0	6	0
合計	516	295	187	34



2018年度

新店：15店舗予定
改装：62店舗予定

単位：百万円

U.S.M.Holdings

		営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
連 結	2019年2月期 業績予想	720,000	14,700	14,800	6,100
	2018年2月期	692,248	14,068	14,188	7,452
	前期比	104.0%	104.5%	104.3%	81.9%

		営業収益	営業利益	経常利益
 単体	2019年2月期 (予想)	387,000	8,000	7,900
	2018年2月期	375,557	7,841	7,875
 単体	2019年2月期 (予想)	285,700	6,800	7,000
	2018年2月期	269,290	5,898	6,186
 単体	2019年2月期 (予想)	43,800	200	185
	2018年2月期	43,480	184	181

U.S.M.Holdings